



しかはま自然観察会

# のらえもん

2023 年度

No. 7

2023. 09. 09

『 人も 自然も みんな友だち 』

## 第7回活動 稲刈り体験と酒蔵見学

田んぼに着くと、小雨でした。

田植えのときは雨、収穫の稲刈りも雨になりました。

が、カッパを着てサクサクと気持ちよく稲を刈ってきました。

晴れの時とは違い、また異なる風景が見えました。

- 1, 日 時：2023年9月9日 (土) 全日  
天 気：小雨のち曇り・晴れ 気温：26℃

- 2, 場 所：午前・宅間農園で稲刈り  
午後・中山酒蔵見学

- 3, 集 合：バスまたは自家用車参加

- 4, 参加者：総数41 12家族 内訳 大人 22  
中学 1  
バス33 自家用車8 小学 7  
幼児 7  
スタッフ 4

## 5, 活動の様子

### ◎ 稲刈り

田んぼに着くと、小雨でした。稲も雨でしっとり濡れていました。そのせいか、田んぼ全体が静かな雰囲気でした。

田んぼには水が溜まり、いつもなら穂の上にバッタ類がたくさんいるのですが、今日は姿をみせません。わずかに、カエルとアメリカザリガニに出会えました。そんな中、道路側の稲を刈ることにしました。刈った稲は水に浸からないように、道路側に並べていきます。

宅間さんの説明によると、稲穂がよく乾いているときにコンバインで刈るそうです。濡れた稲を刈ると、乾燥機で時間がかかり、燃料代がたくさんかかりすぎてしまうということでした。

こんなところにも、太陽の恵み、そして太陽の力を利用する工夫があるんですね。のらえもんが刈った稲束は、雨に濡れていて重いので、トラックに積んで納屋の

近くまで運び、はさがけをして乾燥するようにしました。

リレー形式で稲束を渡し、次々とはさにかけていき、あっという間に終了しました。

みんなで力を合わせると、すごいパワーになりました。

最後は、2kgの新米を購入して、バスに戻りました。

今年の新米、どんな味でしょうね！田植えや稲刈りのことを思い出して食べると、きっと、一人一人のふかーい味わいが生まれてきたことでしょう。

◎ 中山酒蔵見学

中山酒蔵の名酒「一人娘」は、この地域の米と鬼怒川の伏流水を使い、木枯らしの寒さで味を辛口に仕立て、250年にわたり造り続けられてきたということです。たくさん試飲させてもらいました！

6. ふり返りの感想

◎ いねをかるのが たのしかったです。

いなごとかえるを つかまえました。

おみやげは げんきにはねる 青がえる

伊興小1年

◎ 初めての稲刈りでした。

始めは稲を束ねて持つのを手伝っていましたが、最後は、子ども一人で刈っていました。

カマの使い方も上手になっていて、子どもの成長の早さにびっくりしました。

急成長 稲苗と子の カマ使い

母

◎ きょうは いねかりを しました。

こめから おさげできることが わかりました。

らいねん また きたいです。

年長

◎ 森がおおかった。

たのしかった。

鹿浜五色桜小4年

◎ いねかりが楽しかった。

特定外来生物のザリガニが、かわいそうだった。

いねかりは2回目だから、前よりも上達した。

米をつくるのが大変だとわかった。

酒は、自分の苦手な味だった。大人になったら、酒をおいしくのめるようになりたい。

かえるとり あみに入っても 逃げられる

北区王子小6年

◎ 稲刈りの稲を刈るときは、前回よりも、きるのが早くなった気がする。

外来種のアメリカザリガニがいて、つぶした。

カエルはすばしっこくて、手ではむずかしかった。

おさけは、こなっぽかった。  
外来種 日本にいては 殺される  
日本酒で どうめいなのが のみたいな  
稲刈りで かまでざくざく 2, 3回

北区王子小6年

- ◎ 稲刈り、たくさんできた。上達したなど感じた。  
でも、わらで稲をむすぶのが、少し難しかった。  
行き起きて 稲刈りをして 帰りねる  
赤いもの じっくり見たら ザリガニだ

北区王子小6年

- ◎ ザリガニを、二匹つかまえた。  
たのしかった。

江北小5年

- ◎ 田植えをした稲を、稲刈りまで体験できることは素晴らしいと思います。  
お天気はやや崩れましたが、自然の大変さを体験できてまた良いと思います。  
ありがとうございました。  
稲を刈り 食べる時まで 待ち遠しい

母

- ◎ からへび (かなちよろ) をつかまえて たのしいでした。

年長

- ◎ 田んぼでのカエルとりが、たのしかったです。  
アマガエルをつかまえて、ヒキガエルににげられたのがくやしかったです。  
いねかりを、はじめてやったので、楽しかったです。  
また、明日にでもいねかり (虫とり) をしたいです。

年長

父

- ◎ おこめを とったのが たのしかった。

伊興保育園年長

- ◎ お米を収穫するだけでなく、田んぼの役割も知り、実りある体験ができました。  
子どもたちは、のらえもんで会えるのが楽しみの一つようです。  
祈りの雨 のらえもん米 実りの雨

母

- ◎ いねかりしたのが たのしかった。  
たんぼに カエルがいてびっくりした。  
あと、どうぶつえんがたのしかった。

年長

- ◎ 前日に台風来ていて心配でしたが、無事に稲刈りができて良かったです。  
とても貴重な体験を、ありがとうございました。  
田んぼの中でいろいろな生き物に出会えたことも、子どもは喜んでいました。  
田んぼの恵みを大切にしていかなければと、感じました。

黄金色に 輝く田んぼ 秋の景色  
汗をかき みんなで稲刈り のらえもん

母

- ◎ 思い出に残る雨の中、皆さん慣れた手つきでカマを使っていました。  
2度目の稲刈りとなった私ですが、とても楽しかったです。  
カエル・ザリガニ・コオロギ・トンボ・カタツムリ、、、園の子どもたちも連れて  
きたいぐらいでした。話してあげたいと思います。  
貴重な体験ありがとうございました。  
名酒、たのしみです。  
雨たのし 稲刈るよりも カエル追う  
日本の田 日本の生命 守ってる  
稲刈りと 力を合わせて 結び干し

鹿浜こども園

- ◎ 田植えは参加できず、稲刈りに参加でき、楽しみました。  
ありがとうございました。  
雨の中 今年も豊作 稲を刈る
- ◎ 前日の台風で中止になるか心配でしたが、まずは実施できよかったです。  
あの状態で稲刈り体験をさせていただけることに、本当に感謝です。  
あらためて、のらえもんのありがたさを感じた1日でした。  
ひとつぶに 無数の学び ありがとう

足立区障がい福祉センター

- ◎ 台風の心配もありましたが、無事に稲刈りができ本当に良かったです。  
また、何年かぶりの稲刈りにわくわくしながら当日を迎え、元気そうな宅間さん  
に会うことができ嬉しくなりました。  
小雨降る中の稲刈りでしたが、晴天の時とは異なるものの、心地よさを感じるこ  
とができました。  
いつもいつも計画をしてくださる古高先生をはじめとするのらえもんの先生方に  
感謝です。  
稲刈りの 心地良さと カマの音
- ◎ 久しぶりに参加でき、とても楽しい時間を過ごせました。  
自然体験のワクワク感は、子どもも大人も同じだなと感じました。  
あすなろの里・酒蔵見学と、充実した1日でした。ありがとうございました。  
ざくざく 鎌と稲穂の 協和音
- ◎ 5月に植えた苗が9月に収穫でき、人の生活の中で大きな役割をしていることを  
知りました。日本人にとって大切なものであることを実感しています。  
雨の中 稲穂の重さ 感じられ

元宿こども園